きゅうしょくしつからのおしらせ

きょうのもりつけ

令和6年 9月30日(月)



今日は"たまご"のお話です。日本でたまごを身近な料理として食べるようになったのは江戸時代ごろと言われています。昭和30年代ごろからか価格も安定して大量生産されるようになり、今のように消費されるようになりました。2022年のデータでは、年間で1人当たりにすると339個くらい消費しているそうです。たまごは"完全食品"といわれ、ビタミンC以外の栄養素をほとんど含んでいるとても優秀な食品です。特に質の良いたんぱく質はみんなの体をつくってくれます。今日は"たまごチャーハン"にしました。しっかり食べましょう。

きょう じばのうさんぶつ なかののうえん こまっな 今日の地場農産物 中野農園より小松菜です。

ちょっと メモ